



2019年4月1日
中国電力株式会社

「エネルギー創造ラボ」の設置について

当社は、既成概念にとらわれない新たな発想で既存ビジネスの革新や新ビジネスの創出を推進するため、本日付で「エネルギー創造ラボ」を経営企画部門内に設置しました。

電気事業を取り巻く環境は、人口減少や環境意識の高まり、テクノロジーの進化などによって、今後、将来にわたって大きく変化していくことが予想されます。そうした中で、長期的な視野を持って持続的な成長を図っていくために、当社は、従来の電気事業の枠にとらわれず、「電気事業のイノベーション」と「地域の課題解決」を柱に、新たな収益基盤づくりに取り組む必要があると認識しています。

新たな取り組みには、先進的な技術やアイデアを持った社外のパートナーとの連携・共創が不可欠であることから、「エネルギー創造ラボ」が社内と社外をつなぐハブとなって、これまでの取引関係や業界の枠組みを越えて、多様なパートナーとの協業を進めてまいります。

1. 取り組みのコンセプト

【電気事業のイノベーション】

～ デジタル技術を活用した生産性向上 ～

AI・IoT等のデジタル技術の進歩を踏まえ、先端技術を積極的に活用して、既存の電気事業の生産性向上を図ります。

～ 次世代技術を活用したビジネスモデルの革新 ～

電気事業では今後、電源の低炭素化や省エネルギーに対する社会的要請を受け、再生可能エネルギー等の分散型電源や蓄電池、ブロックチェーン等の技術を活用した次世代のビジネスモデルが台頭する可能性があります。

当社はこうした流れを新たなビジネスのチャンスと捉え、電気事業のプロとして、自らビジネスモデルの革新に挑戦してまいります。

【地域の課題解決】

～ 地域の活性化につながる新たなビジネスの創出 ～

中国地域は今後、人口減少や高齢化等の社会構造の変化によって、働き手の確保や公共設備の維持・管理，安全・安心なまちづくり等の社会的課題が深刻化していくことが予想されます。

この地域に事業の基盤を置く当社が持続的に成長していくためには、地域の活性化が不可欠と考えています。

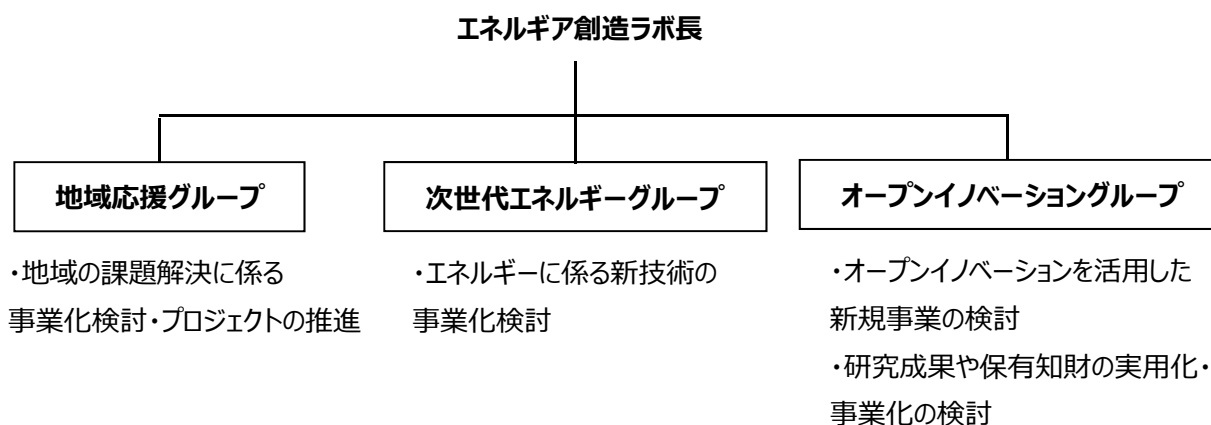
そのため、当社は、これまでの地域との関わり方から一歩進めて、当社の持つ顧客接点や設備等のリソースやインフラ設備のオペレーション能力を活用し、地域の課題解決につながる新たなビジネスに取り組んでまいります。

2. エネルギア創造ラボの役割

エネルギア創造ラボは、社外パートナーと当社をつなぐハブとしてオープンイノベーションを促進していきます。

これまでの取引関係や業界の枠組みを越えて、優れた技術やアイデアを持つスタートアップ企業等の多様なパートナーと協業することで、スピード感を持って創造性のある取り組みを進めてまいります。

【組織図】



以 上